

合同研修会のお知らせ



～高齢者支援の実践に向けて～

日 時 平成29年2月5日(日) 14:00～16:30 (受付13:30～)

会 場 清水テルサ 6F 研修室

演 題 「維持期から終末期の口腔ケアと食事支援」
～歯科の関わりを考える～

講 師 小粥 江利子先生
医療法人社団 白梅豊岡病院 歯科衛生士

受講料 歯科衛生士会会員及び清水歯科医師会会員診療所スタッフ 無料
会員外、その他 資料代として1,000円

申込期限 平成29年1月31日(火)

申込先 中部支部長 佐塚 真理子 *Faxでお申し込みください
FAX:054-252-8785

問合せ先 TEL:090-7671-1856
Email:yoshi-mari@mx1.s-cnet.ne.jp



講師からのコメント

「命は長さではない、質である。」

「平穏死のすすめ」の著者、石飛幸三先生の言葉です。療養型病院に歯科衛生士として毎日勤務し、終末期に近づきつつある患者さん達が残された時間を穏やかに過ごせるように、口腔ケアや食事の現場の支援を行っています。

高齢化社会を迎えた今、在宅診療や一般歯科の現場で求められる歯科の関わりとは何なのでしょうか？介護現場の珠玉のエピソードと厳しい現状をお伝えし、皆様と共に考える研修会となれたらと思います。